

スマートインターチェンジとは

◆背景・目的

日本の高速道路のインターチェンジ(IC)間隔は欧米諸国の約2倍と長く、また、高速道路が通過するにもかかわらずICが設置されていないため、通過するのみとなっている市町村も存在しています。

このため、高速道路の通行者及び利用者の利便性の向上、地域の活性化、物流の効率化に寄与することを目的に、地方公共団体の発意によるスマートICの整備が進められています。

◆スマートICとは

スマートICは、通常の高速道路におけるICと比べて、施設構造を簡易にすることができ、建設コスト・管理コストの削減が可能なETC専用のICです。

<スマートインターチェンジのイメージ>



〔SA・PA接続型〕
既存のSA・PAを活用して
一般道路と接続するものです。



〔本線直結型〕
高速道路本線と一般道路を直接接続するもので、
主要道路との交差箇所などに設置するものです。